

令和7年度第三級陸上特殊無線技士養成課程の

受講者募集の案内について

当支部では、令和7年度第三級陸上特殊無線技士養成課程の実施日程を以下のとおり計画しております。

従事資格を得ることによるメリットとして非常時の運用対応やトラブル対応等があり、実運用者様へ即応対応が可能となることからお客様への従事者免許取得について積極的にご説明いただき、皆様からの申し込みをよろしくお願いいたします。（既に免許人様から当支部に対し照会があったものにつきましては会員皆様へ申し込みをお願いするとともに、申し込みをよろしくお願いいたします。）

令和7年度の養成課程実施日程等

NO	実施年月日	実施場所	募集人員
1	令和7年6月13日（金）	東京セミナー学院（東京都豊島区）	32名
2	令和7年8月29日（金）	栃木県総合文化センター（栃木県宇都宮市）	36名
3	令和7年9月26日（金）	茨城県労働福祉会館（茨城県水戸市）	30名
4	令和7年11月14日（金）	昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館） （群馬県前橋市）	30名

受講料等所要料金

実施場所	受講料	無線従事者免許申請収入印紙代	総額料金
東京セミナー学院	25,405円 (基本料23,095円+消費税2,310円)	1,750円	27,155円
その他の場所	28,549円 (基本料25,954円+消費税2,595円)	1,750円	30,299円
		→2,050円*注	→30,599円

***注：令和7年10月1日施行法改正により料金改定
(なお、本金額適用は前橋会場開催からとなります)**

[申込方法]

(1) 申込は、別添の「第三級陸上特殊無線技士養成課程受講申込書」に所要事項を記入の上、ファックス、e-Mail 又は郵送等で下記宛て送付してください。

* ファックスの場合 03-3293-0540

* e-Mail の場合 denshi-sr-kantou@rmk.or.jp

* 郵送等の場合 〒101-0054

東京都千代田区神田錦町3-6 山城第3ビル5階

一般社団法人 全国陸上無線協会 関東支部

(2) 申込及び受講料の納付期限は、**各養成課程実施日の2週間前まで**とします。

なんらかの事情がある場合は、ご相談ください。

[その他]

(1) 受講に際しての具体的なご案内は、各養成課程実施日の**おおむね2ヶ月前**に送付します。（2ヶ月前から2週間前までにお申し込みの方には即日送付いたします。）

(2) すでに第三級陸上特殊無線技士の資格を有している方がこの養成課程を受講されても、同一資格の免許証は発給されません。

また、第三級陸上特殊無線技士より上級の資格を有している方は、その上級資格に第三級陸上特殊無線技士の操作範囲が含まれている場合がありますので、申込みに当たってはご注意ください。

(3) 一度納付された受講料は、キャンセルとなっても原則的に返金致しかねます。

納付後の申請内容変更時は受講者変更等でご検討下さい。

・無線従事者免許の申請に必要な氏名及び生年月日を証する書類として、住民票、又は無線従事者免許証、電気通信主任技術者資格者証、工事担任者資格者証の免許番号又は資格番号が必要です。

・ただし、受講者本人の11桁の住民票コードをこれに代えて使用することができます。

・自動車運転免許証は不可です。

(住民票については、コピー不可、個人番号(マイナンバー)が記載されていないものに限ります。)

住民票は、講習会当日会場にお持ちください。

本件連絡先

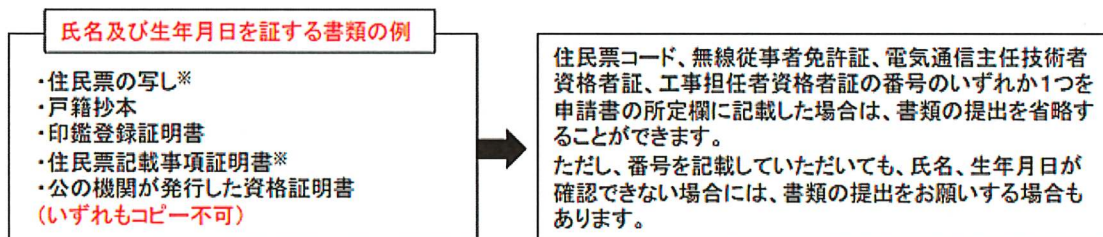
一般社団法人 全国陸上無線協会 関東支部 齋藤、神成

Tel 03-3293-0532 Fax 03-3293-0540

e-Mail : denshi-sr-kantou@rmk.or.jp

[参考]

*総務省ホームページから抜粋



※住民票の写し、住民票記載事項証明書を提出する際は、「個人番号」が印字されていないものをご準備ください。

<https://www.tele.soumu.go.jp/resource/j/operator/02B.pdf>

注) 電波手数料令変更についての詳細は以下ホームページをご参考下さい。

[総務省 電波利用ポータル](#) | [申請書等のダウンロード](#) | [無線従事者の申請等手数料](#)

第三級陸上特殊無線技士養成課程受講申込書

令和 年 月 日

一般社団法人 全国陸上無線協会 関東支部 行
(FAX:03-3293-0540)

申込者
会員番号(注1) _____
会 員 名(注2) _____
住 所 _____
連絡責任者名 _____ 印 印

1 受講日及び受講地 【受講日】 令和 年 月 日 (受講日を記入してください。)
【受講地】 東京都・宇都宮市・水戸市・前橋市 (受講地を○で囲んでください。)

2 受講者名
事務局記入欄

該当年号を○で囲んでください。

						資料等送付先 (希望送付先に○)	
受付 番号	フリガナ 氏 名	生年月日	現 住 所	勤務先名(所属部署まで) (注4)請求書宛先指定は備考欄へ	勤 務 先 住 所	受講案内 ・請求書	免許証 (注3:合格時)
記 入 例	サイトウ ヒロシ 齋藤 廣志 *住民票と同じ字でご記入下さい	昭和・平成 62 年 10 月 31 日	〒123-4567 東京都千代田区本丸3-2-1 エンペラーズパレス702	AAAAA工業(株) 技術部第二課	〒987-6543 東京都中央区丸の内大手門7-8-9 南口駅前ビル 32階	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先

備 考 (請求書宛先指定:注4、連絡窓口:注5、等必要時)

注1 当協会の会員であって当支部に所属する場合は、「下3桁」の番号を、その他の会員の場合は「6桁」の番号を記入してください。
当協会の会員以外の場合は、記入しないでください。
注2 当協会の会員の場合は会員名を、その他の場合は会社名等を記入してください。
注3 この養成課程を受講し修了試験に合格した場合「無線従事者免許証」が、簡易書留で送付されます。送付先は日中確実に受領可能な住所を選定して下さい。
注4 基本的に請求書の宛先はご所属団体名となります(例:「〇〇㈱ 様」「△△市 様」)。特別な指定がある場合は備考欄にご記入ください(例:「〇〇㈱総務部 様」「△△市長 徳川 太郎 様」)。
注5 勤務先での申請・書類授受の窓口となる代表者(複数人申請時)・又は別途申請担当がおられる場合はお名前とご連絡先(例「窓口: 齋藤 廣志(上記)」,「窓口: ▲▲ ■■ (上記勤務先総務部総務課)」)をご記入下さい。

第三級陸上特殊無線技士養成課程受講申込書

受講者名(2枚目)
事務局記入欄

該当年号を○で囲んでください。

						資料等送付先 (希望送付先に○)	
受付 番号	フリガナ 氏 名	生年月日	現 住 所	勤務先名(所属部署まで) (注4)請求書宛先指定は備考欄へ	勤 務 先 住 所	受講案内 ・請求書	免許証 (注3:合格時)
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
		昭和・平成 年 月 日	〒		〒	・現住所 ・勤務先	・現住所 ・勤務先
備 考(請求書宛先指定:注4、連絡窓口:注5、等必要時)							

注3 この養成課程を受講し修了試験に合格した場合「無線従事者免許証」が、簡易書留で送付されます。送付先は日中確実に受領可能な住所を選定して下さい。

注4 基本的に請求書の宛先はご所属団体名となります(例:「〇〇㈱ 様」「△△市 様」)。特別な指定がある場合は備考欄にご記入ください(例:「〇〇㈱総務部 様」「△△市長 徳川 太郎 様」)。

注5 勤務先での申請・書類授受の窓口となる代表者(複数人申請時)・又は別途申請担当がおられる場合はお名前とご連絡先(例「窓口: 齋藤 廣志(上記)」,「窓口: ▲▲ ■■(上記勤務先総務部総務課)」)をご記入下さい。